



目指す児童像 ・考える子・助け合う子・たくましい子

本校 HP
への QR
コード



TEL:36-3802 FAX:36-3803 HP:<http://www.fukui-city.ed.jp/minor-e>

☆ 11月28日(木) 市教育委員会学校訪問で本校の教育活動参観

11月28日(木)、市教育委員会から指導主事を招いて、2学期前半までの教育活動と授業実践の積み上げを参観していただき、あらゆる面から本校の教育活動に有益な助言指導を得るための学校訪問がありました。今回は、5年1組道徳での提案授業の他、5年生と1年生、そしてわかば学級の一般授業公開があり、通常の授業で積み上げてきた話す力、聞く力から相手に自分の考えや思いを伝える力を発揮して、子ども達同士がペアやグループで前向きに話し合う姿が見られました。指導主事からは、子どもの発言を生かし、そのつながりを生かせるような授業展開について、まずは子ども対教師ではなく教師を介して子ども同士で発言がつながり、広がるための手立てについてご指導をいただくことができました。教師として教材研究や授業技術の向上はもちろんですが、誰もが自由に意見を発表できる心理的安全性が保たれた学級・学年経営と、子ども達同士がお互いを尊重し合いながら学習に取り組めるように毎日の授業を大切にしていきたいと感じた学校訪問でした。



1年1組 国語「どんなお話できるかな」



1年2組 国語「じどう車くらべ」発表



わかば自立活動「こんなときどうする」



5年1組 道徳「遊園地のできごと」



5年2組 理科「物のとけ方」仮説設定



5年3組道徳「ブランコ乗りとピエロ」

授業の中で子ども達の発表を聞いていて、相手に自分の考えや思いを伝えようとする気持ちを持つことの大切さを感じました。そして、たとえうまく言葉が続かなくても、それをしっかり聞いてあげようとする聞き手の構えも表裏一体のものなのだと思います。まずは、自分が使える語彙を増やす、そして順序立てて相手の反応を確かめながら話す、相手がわかりやすいように具体的な例や経験談を交えて話す、そして聞き手はそれに対してしっかりと問い直したり、感想を伝えたりしていくなど、学年が上がるにつれて教師が間に入らなくとも子ども同士で話し合いができることが理想です。本校として子ども同士での学び合いが成立していくような授業をめざし、毎日の授業を子ども達と積み重ねていきたいと考えています。

☆ 11月21日(木) 園小連携1年生とこども園園児による秋のフェスティバル

11月21日(木)に校区内のはちまん・鹿苑・昭和の3つのこども園の入学予定園児を招いて1年生活科「秋のフェスティバル」が行われました。この日までに足羽山の校外学習で拾ってきた木の実など秋の恵みを使って園児を楽しませるおもちゃづくりに取り組んできました。そして、その遊び方やルールの説明をわかりやすくできるように練習も繰り返してきました。当日は、園児の皆さんを前に1年生も張り切って一生懸命楽しませようとがんばっていました。園児から見れば1年後に小学校でどのような学習に取り組み、どれだけ力がつくのかを示す良い機会になったと思います。入学予定園児の皆さんには、来年2月4日(火)に「わくわく交流デー」で再び小学校生活を体験する機会が予定されています。その時には、さらに成長した姿を園児の皆さんに見せられるといいですね。



ペアをつかってコーナーへ優しく誘導



初めての顔合わせでもなかよく



フェスティバルを終えて感想交流



的入れゲームの説明の後楽しく遊ぶ



人気の宝探しゲームにも長い行列



音の出るおもちゃ遊びも大人気

☆ 豊教育振興会主催講演会「フリースタイラーNARI パフォーマンスショー」開催

11月15日(金)授業参観と合わせて教育振興会主催講演会が行われました。今回は、大阪でバスケットボールを使ったさまざまなパフォーマンスで人々に勇気と希望を与えるフリースタイラーNARIさんを招いて、子ども達と共に楽しい時間を過ごしました。バスケットボールを手品のように扱いながら驚きのある技を繰り出す姿に子ども達から拍手が、また子ども達が一緒にパフォーマンスに参加したときには熱い声援が飛び交いました。ショーの中では、NARIさんから「バスケットボールの選手にはなれなかったけれど、好きなことに一生懸命取り組んで、今でもバスケットボールに関われていることが幸せ」というメッセージもあり、子ども達に響いたようでした。好きなことにとことん熱中し、それが自分を生かす手立てになることの素晴らしさを感じました。子ども達にとってよい機会を用意していただいた教育振興会の方々に感謝申し上げます。



華麗なるボールの扱いに大きな歓声



児童の中から指名して、一緒に体験



簡単に見えて難しいボール回し挑戦